

## 財務諸表に対する注記 (法人全体用)

## 1. 重要な会計方針

- (1) 貯蔵品の評価方法  
最終仕入原価法により計上している。
- (2) 固定資産の減価償却方法
  - ①有形固定資産
    - ア) 平成19年3月31日以前に取得したもの  
残存価格を取得価格の10%とした定額法。耐用年数到来後も使用する場合は、備忘価格（1円）まで償却する。
    - イ) 平成19年4月1日以降に取得したもの  
残存価格を0円とした定額法。償却累計額が当該資産の取得価格から備忘価格（1円）を控除した金額に達するまで償却する。
  - ②無形固定資産  
残存価格を0円とした定額法。
- (3) 賞与引当金の計上基準  
職員の夏季賞与の支給に備えるため、当法人賞与規定において計算された要支給額の当期該当分（要支給額の4/6）を賞与引当金として計上している。また、処遇改善手当支給のための要支給額を、賞与引当金として計上している。
- (4) リース取引
  - ①取引開始日が会計基準移行前の所有権移転外ファイナンスリースは、通常の賃貸借処理による。
  - ②同所有権移転ファイナンスリースは、残存リース期間を耐用年数とし、有形固定資産の減価償却方法（イ）と同様の処理による。

## 2. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人が作成する財務諸表は以下の通りである。

- (1) 法人全体の財務諸表（第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式）
- (2) 事業区分内訳書（第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式）
- (3) 社会福祉事業における拠点区分内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）
- (4) 公益事業における拠点区分内訳表（第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式）
- (5) 各拠点区分におけるサービス区分の内訳
  - ① 法人本部拠点区分（社会福祉事業）
  - ② 木かけ拠点区分 デイサービス木かけ（社会福祉事業）
  - ③ なにわ拠点区分（社会福祉事業）
 

ヘルパーステーション	なにわ	訪問介護サービス区分
ヘルパーステーション	なにわ	自立支援サービス区分
  - ④ さくら拠点区分（社会福祉事業）
 

ヘルパーステーション	さくら	訪問介護サービス区分
ヘルパーステーション	さくら	自立支援サービス区分
  - ⑤ わかくさ拠点区分（社会福祉事業）
 

ヘルパーステーション	わかくさ	訪問介護サービス区分
ヘルパーステーション	わかくさ	自立支援サービス区分
居宅介護支援事業所	わかくさ	サービス区分
  - ⑥ もみじ拠点区分（社会福祉事業）
 

ヘルパーステーション	もみじ	訪問介護サービス区分
ヘルパーステーション	もみじ	自立支援サービス区分
  - ⑦ みのり拠点区分（社会福祉事業）
 

ヘルパーステーション	みのり	訪問介護サービス区分
ヘルパーステーション	みのり	自立支援サービス区分
  - ⑧ あまの里拠点区分（社会福祉事業）
 

特別養護老人ホーム	あまの里	サービス区分
ショートステイ	あまの里	サービス区分
デイサービス	あまの里	サービス区分

## 202 社会福祉法人虹の会

認知対応型デイサービス あまの里 サービス区分

居宅介護支援事業所 あまの里 サービス区分

### ⑨立花あまの里拠点区分（社会福祉事業）

地域密着型特別養護老人ホーム 立花あまの里 サービス区分

ショートステイ 立花あまの里 サービス区分

デイサービス 立花あまの里 サービス区分

認知症対応型デイサービス 立花あまの里 サービス区分

ケアプラン立花あまの里 サービス区分

### ⑩福祉用具サポート拠点区分（公益事業）

さぼーと貸与 サービス区分

さぼーと販売 サービス区分

さぼーと住宅改修 サービス区分

## 3. 基本財産の増減

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	4,793,096	687,026,422		691,819,518
建物	629,598,666	722,986,770	34,313,968	1,318,271,468
合 計	634,391,762	1,410,013,192	34,313,968	2,010,090,986

## 4. 基本金または国庫補助金等特別積立金の取崩

特別養護老人ホームあまの里の施設整備補助金を国庫補助金等特別積立金として計上している。

また、今期より地域密着型特別養護老人ホーム立花あまの里を開設したので、同立花あまの里の施設整備補助金を国庫補助金等特別積立金として計上している。

両者建物の減価償却方法と同様に国庫補助金等特別積立金を取崩し残存価格を計上している。

前期末国庫補助金等特別積立残高 ￥143,600,101-

当期国庫補助金等特別積立金計上 ￥126,000,000-

当期国庫補助金等特別積立取崩額 ￥6,958,846-

当期末国庫補助金等特別積立残高 ￥262,641,255-

## 5. 担保に供されている資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

基本財産土地	687,026,422	円
基本財産建物	1,272,154,827	円
計	1,959,181,249	円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（一年以内返済予定額を含む）	1,810,278,000	円
計	1,810,278,000	円

## 6. 重要な偶発債務

該当なし

## 7. 重要な後発事象

該当なし

## 8. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし